

# バイクでジュニア！ 走行会

このイベントはサーキットに興味はあるけど1人じゃ行きにくいクラブマンコースだと速度域高いし、勝手もわからないし…という声を受けて開催しているイベントです。

ジュニアコースは1周1.6kmで速度域もそこまで高くないので、スーパースポーツ車でなくても十分楽しめるコースレイアウトになっています。ピブス着用者を抜く時はコーナーでの追い越しは禁止にして皆が走りやすいルールもありますので、初めて走る方や経験の浅い方にも楽しんでもらいやすいようにしています。

走行会なので、追い越しをするときは優しさをもって互いに楽しめるように気配りしていただけると助かります。

走行時間はたくさんあるので、疲れを感じたら休憩をはさみながら余裕を持って走行していただけますようお願いいたします。

## ●必要な装備

フルフェイスヘルメット(スネル規格・JIS規格。システムヘルメットは不可。)

革ツナギ(ファスナーで上下繋がるタイプのセパレートはOK。)

革グローブ(手首まで隠れるもの。)

革ブーツ(くるぶしが露出しないもの。)

ヘルメットリムーバー・脊椎パッド・チェストガードは装着推奨します。

走行前あごひもを確実に締めているか今一度点検して下さい。

## ●参加車両について

ドレン・オイルフィルター・フィルターキャップはワイヤリング推奨(締付は要確認。)

クーラント漏れがないか要点検。

古いタイヤ(目安として4年以上経過)はグリップ力低下の恐れがあるため交換推奨。

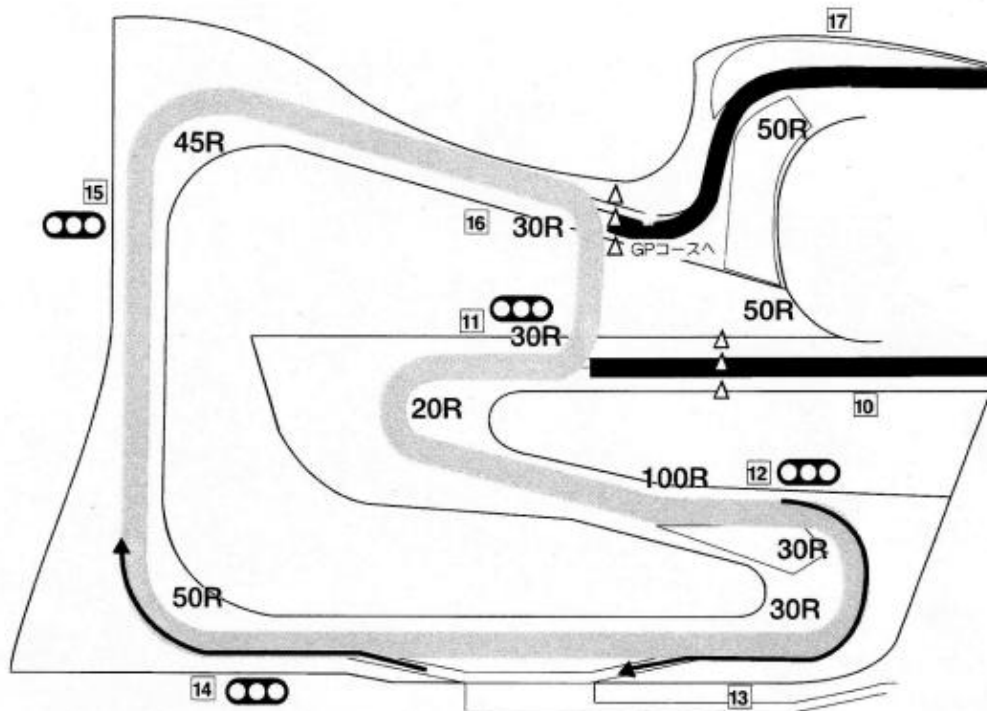
タイヤ空気圧の点検(推奨空気圧のない市販タイヤの場合、2.0kg~2.5kg位)

チェーンのメンテ(オイルはさしていますか? 遊びの調整は適正ですか? 張り過ぎるとリヤショックが沈みにくなるので、調整範囲の中で緩めに張ることを推奨します。)

ステップバー・シフトリンケージの緩みもチェックしてください。

ミラー・ナンバープレートなど保安部品は外せるものは外してください。

テープングは、ヘッドライト・ウインカー・ミラー・テールライトの他、ナンバー灯・リフレクターもしてください。



コースインの時、目視で安全を確認して手や足で合図してからコースインしてください。立ち上がってくる車両が多い場合はピットロードで一時停止しても構いません。そして1コーナー立ち上がるまではアウト側(左側)をキープしてください。いきなりイン側(右側)によると接触の危険があるため必ず守ってください。

ピットインするときは最終コーナーのアウト側(左側)をキープして手や足で合図をしてください。左ヘアピンをインバタで立ち上がりそのまま最終コーナーにアウトから入って速度を落とすようにしてください。

コースイン直後はタイヤが温まりきらないので気を付けて走ってください。特に左コーナーは1個なので、ヘアピンは特に注意してください。

速い人は前の人動きを見ながら抜いていきます。それぞれの技量に合わせたペースで走ってください。後ろから速い車両が来てもよけるとかえって危険なので、前をしっかり見てコース幅をちゃんと使って遠慮せずに走ってください。